

RYOBI

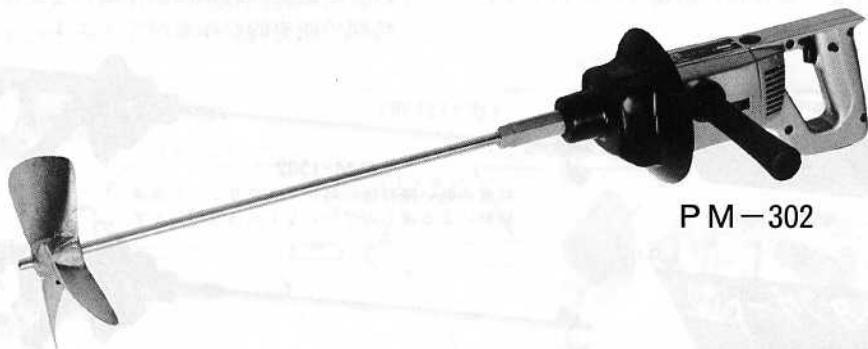
パワーミキサー

PM-1502・1102・302

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6982681 (M)



PM-302



PM-1102

PM-1502

この度は当社**製品**をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。本機はきっと貴方のお仕事のお役に立つものと確信致しております。ご使用前に必ず本取扱説明書をよくご覧の上、適切な取扱をして能率を上げ末長くご愛用下さいますようお願いいたします。

●特 長

- リシン、樹脂のり、プラスター、漆喰、せんい壁まで、あらゆる材料の粘り合わせ混ぜ合わせに最適です。
- 攪拌物のハネ上りが本体に附着するのを防ぐリョービ独自の防塵カバー付です。
- 強力なモーターの力で手作業の5倍以上も速く攪拌してむらの無いペースト状に粘上げます。
- 軽量設計で作業が楽です。しかも粘り合わせに最適の適正回転で威力を発揮し短時間で能率的な作業ができます。

ハイスピード型
(高速用)



PM-1502

粘度の低い攪拌物に対してスクリュウと高速回転による遠心力でむらなく高速攪拌します。

スタンダード型
(中速用)



PM-1102

攪拌から粘り合わせまで広い用途に適した中速回転で混ぜ合わせます。

強力型
(低速用)



PM-302

粘度の高い物に適した回転数と低速形スクリュウによりむらのない強力な粘り合わせができます。

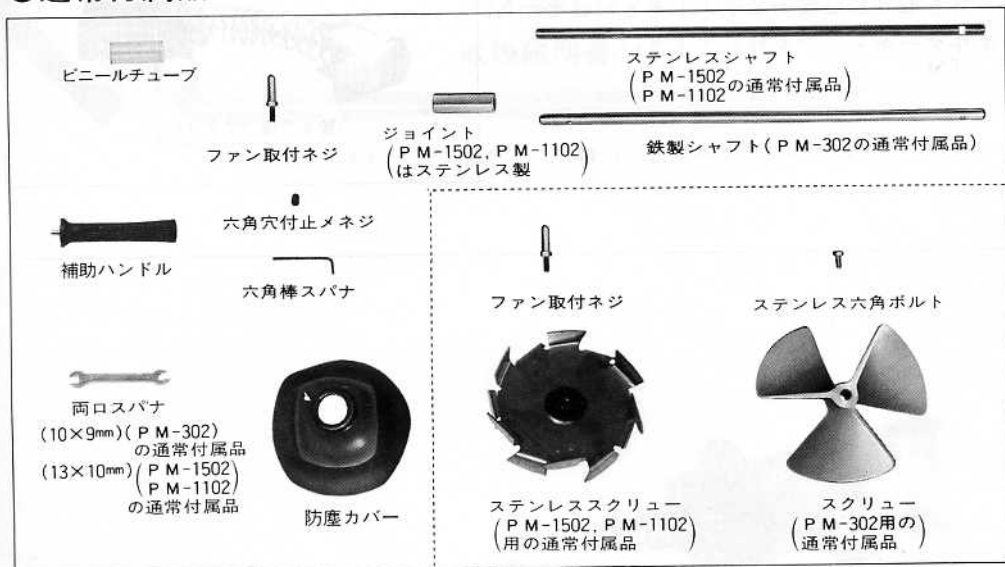
●仕 様

	PM-1502	PM-1102	PM-302
電 圧 ・ 電 流	100 V ・ 8 A	100 V ・ 8 A	100 V ・ 8 A
回 転 数	1,500 R.P.M	1,100 R.P.M	300 R. P. M
重 量	3.2kg	3.2kg	3.2kg

(ご注意)

本機は整流子モーターを採用しており、整流火花を発生しますので揮発性溶剤(ベンジン、シンナー等)の攪拌は絶対にしないで下さい。又、引火の恐れのある可燃性液の周辺では絶対に使用しないで下さい。

●通常付属品



●特別付属品 (別販売)



●ご使用前に

まず差込みプラグを電源につなぐ前に次の事項に注意して下さい。

- 必ず銘板に記載されている電圧でご使用下さい。(100ボルト)
- 差込みプラグを差込む前にはスイッチが切れている状態か確認して下さい。

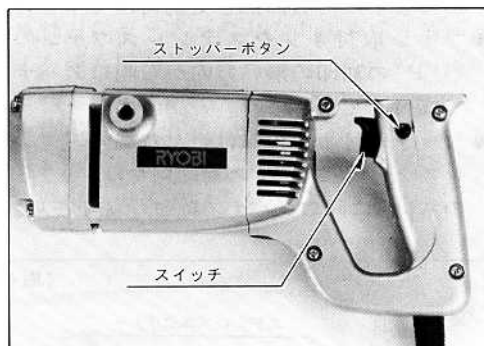
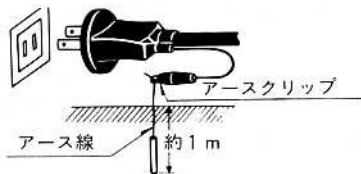
●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。

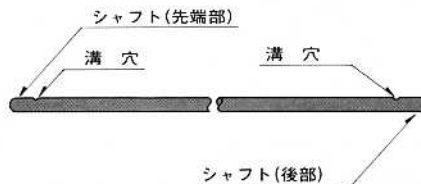
●取付け、取外し (PM-302)

- まずシャフトをジョイント穴に差し込みます。その場合、シャフト先端が角ばっている方を差し込み、次に六角穴付止メネジがシャフトの溝穴に入るように六角棒スパナで強く締付けた後、ビニールチューブを六角穴付止メネジがかくれるまでかぶせて下さい。
- 次にドリル本体の取付軸にジョイントを取付けます。ジョイントは内側にネジが切っておりありますので右にまわして締付けて下さい。
- 最後にスクリューをシャフトに通します。この場合も六角ボルトとシャフトの溝穴を合わせて両口スパナで締付けて下さい。
- 取外しは取付けの逆の要領で行って下さい。

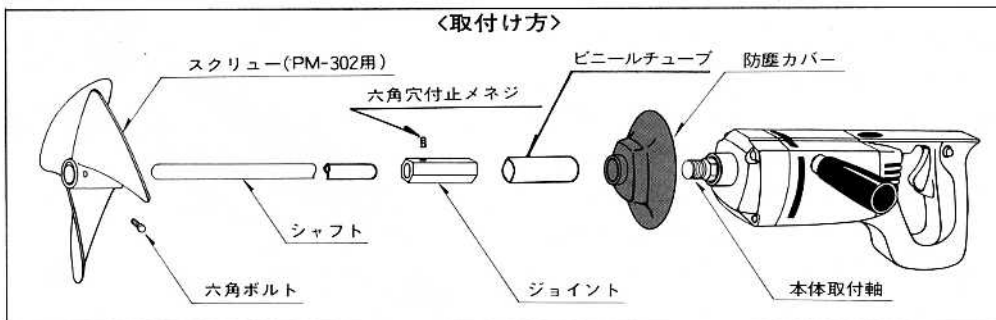
＜注＞感電事故防止のため使用に先だちコード端にあるクリップを接地してからプラグを差込んで下さい。



シャフト各部名称

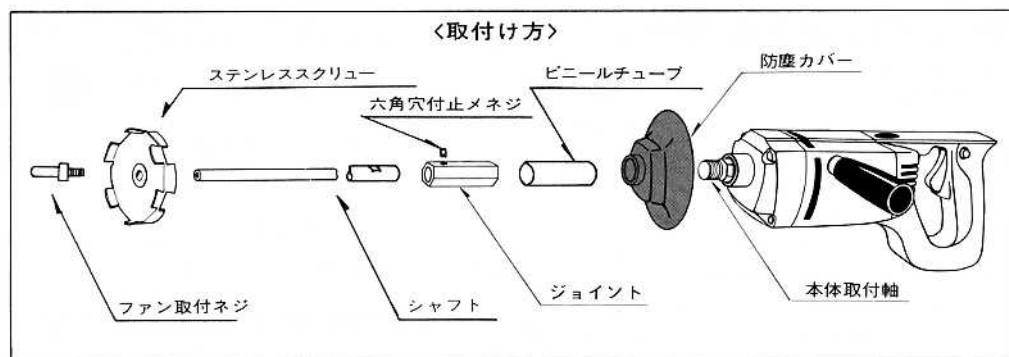
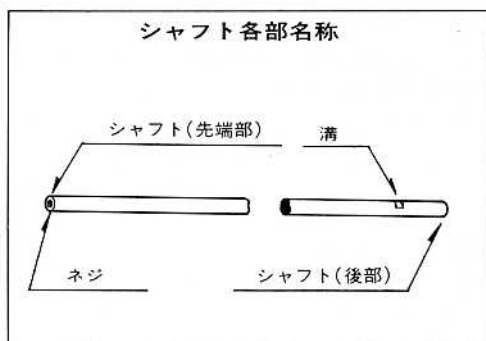


＜取付け方＞



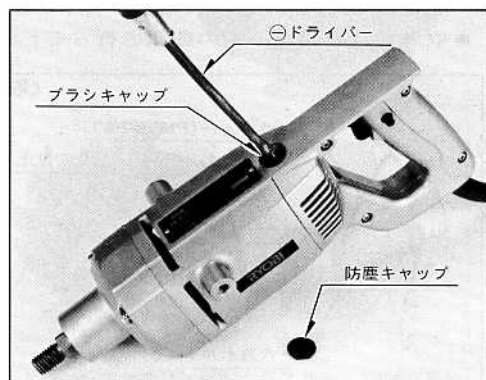
(PM-1502.PM-1102)

- まずシャフトの後部(溝側)をジョイント穴に差し込み、溝位置を六角穴付止メネジの位置に合わせて六角棒スパナで強く締付けた後、ビニールチューブを六角穴付止メネジがかくれるまでかぶせて下さい。
- 次に本体の取付軸にジョイントを取付けます。ジョイントは内側にネジが切つてありますので右に回して締付けて下さい。
- ファン取付ネジをステンレスファンの“UP”の刻印の無い方向から両口スパナで締付けて下さい。
- ファン取付ネジの取付いた状態のステンレスファンを“UP”の刻印側からシャフトのネジ穴に両口スパナで締付けて下さい。

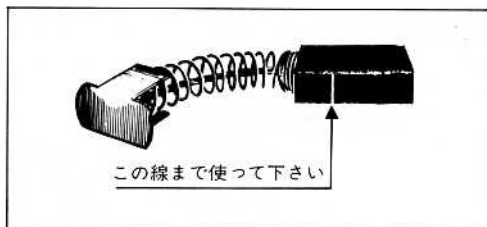


●使用後の手入れとご注意

- 使用後は本体に附着した攪拌物等をふき取りシャフト、スクリュー等は水洗いし保管して下さい。
- ※本体を水洗いする事は故障の原因となりますのでご注意下さい。
- カーボンブラシが全長の $\frac{1}{3}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。余り短いカーボンブラシを用いて居りますとモーターのアマチュアを焼くことがあります。



- カーボンブラシの取り出しはラバーキャップを取外した後マイナスドライバーでホルダーキャップを外して下さい。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さ
い。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ販売 株式会社



リョービ 株式会社